

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句

小中学生の部



令和五年十一月度 入賞句一覧 投句数 千六百七十八句

特選

遠藤 幹郎 選

秋空の下でかなでるマーチング

大垣市 服部 廉大(小六)

「秋空の下でかなでる」がいいですね。晴れわたった絶好の運動会日和。その秋空のもとで、六年生が行進曲の演奏を披露したのですね。校庭いっぱい、その音色が高らかに響きわたった様子が、生き生きと伝わってくる一句ができました。

秋の日にきらきら光る金閣寺

大垣市 子安 翼(小六)

「秋の日にきらきら光る」がいいですね。修学旅行で金閣寺を見学した時の一句です。室町時代の將軍、足利義満が建立したといわれる金閣寺。足利義政が建立した銀閣寺と比べて、華やかな金閣寺。秋の日ざしを受け、まぶしいほどに金色に輝く様子を詠い上げました。

鮮やかに山もお化粧秋が来た

加茂郡川辺町 山口 翔大(中三)

秋は紅葉の季節です。その紅葉した山々を「鮮やかに山もお化粧」と、すてきな言葉で言い表したところがいいですね。日本の秋は、山も野も平地でも、木々はおみじ色に染まり、美しいものです。その美しさを見物に出かける人たちにぎわいます。

秀逸

水面にむなしくちつてく紅葉たち

大垣市 浮田 唯緒奈(小六)

風が吹き枯れ葉が髪にからみつく

加茂郡川辺町 馬場 岳空(中二)

通学路風に吹かれるもみじたち

加茂郡川辺町 安江 凜音(中三)

秋おしむ思いでいっぱいつまってる

大垣市 松舟 芽唯(小五)

金閣寺きんぱくうつる秋の池

大垣市 宮内 花絢(小六)

山道を落葉ふみしめのぼりゆく

大垣市 加藤 和真(小五)

ていぼうにずらつとならぶ曼珠沙華

大垣市 大橋 万葉(小五)

マーチングみんなでそろう音ひびく

大垣市 宮本 竜雅(小六)

運動会仲間の背中追いかける

大垣市 山岸 未歩菜(小六)

運動会ずっと探した父母の顔

大垣市 安田 悠人(小六)

入選

しずけさや桜もみじのすくなさよ

大垣市

榎本 悠希（小六）

もやいぶね桜もみじのかげうつる

大垣市

小川 大輝（小六）

秋風に静かにゆれるもやい舟

大垣市

市橋 美玲（小六）

秋の川みなもにうつる赤い橋

大垣市

高木 結菜（小六）

桜紅葉舟と川へのかげつくる

大垣市

北村 亮汰（小六）

やればしようさけ目のおくに青い空

大垣市

坪田 結宇（小六）

フアツションショー赤い服きた秋の山

大垣市

林 琉聖（小六）

焼芋がホクホク熱いけどうまい

大垣市

森 蒼馬（小六）

きれいだな桜もみじが散っていく

大垣市

大沼 夢果（小六）

手のひらにひらひら落ちる紅葉の葉

加茂郡川辺町

中島 栞奈（中二）

見上げれば空が輝く星月夜

加茂郡川辺町

伊藤 桃佳（中三）

秋の夕ゆかがキシキシ二条城

大垣市

久保田 凌成（小六）

清水の舞台にゆれるもみじの葉

大垣市

伊藤 陽咲（小三）

紅葉と共にかがやく金閣寺

大垣市

岡本 陽葵（小六）

あかとんぼゆうひのそらをおよいでる

大垣市

斉木 歩夢（小三）

もみじの葉たくさん落ちてカーペット

大垣市

川尻 隼士（小五）

紅葉散り真紅にそまる曲がりかど

大垣市

田中 咲希（小五）

もみじがね木からたくさんふってくる

大垣市

川瀬 愛満（小五）

十六夜のおくれて見える欠ける月

大垣市

兒玉 碧依（小五）

夏終わる惜しくも三位個人走

大垣市

清水 ちとせ（小六）

選者吟

紅葉山背に三成の陣地跡

幹郎



小中学生の部